

中学受験算数～仕事算～

氏名：

★ポイント★

仕事算とは **全部の仕事** が分かっていない問題のことだよ！

例1

ある仕事をするのに、たくや君は10時間、けいこさんは15時間かかります。  
2人一緒にこの仕事をするとなら何時間で終わりますか？

【解き方】

ここがポイント！「全部の仕事の量を決めてしまおう！」

全部の仕事の量を **30** とする。 **10と15で割りやすい最小公倍数にするといいよ！**

すると、たくやくんが1時間でする仕事は  $30 \div 10 = 3$  と分かる。

また、けいこさんが1時間でする仕事は  $30 \div 15 = 2$  と分かる。

だから、2人一緒にすると1時間でする仕事は  $3 + 2 = 5$  となる。

よって、2人で仕事をしたときにかかる時間は  $30 \div 5 = 6$  時間。

例2

3人ですると4日かかる仕事を、2人でやると何日かかる？

【解き方】ここがポイント！「1人で1日にする仕事を1として全部の仕事の量を決めよう！」

1人で1日にする仕事を1とすると、3人で1日にする仕事は **3** となるね。

だから、全部の仕事の量は、3人で4日かかるので  $3 \times 4 = 12$

2人で1日にする仕事は  $1 \times 2 = 2$  なので、

2人でこの仕事をやると  $12 \div 2 = 6$  日かかる。

いろいろな問題にチャレンジしてみよう！

- 1] ある仕事をするのに Aさんは8時間、Bさんは12時間かかります。  
2人で一緒にすると何時間かかる？

全部の仕事量を8と12の最小公倍数の24とする。

Aさんが1時間にする仕事は  $24 \div 8 = 3$

Bさんが1時間にする仕事は  $24 \div 12 = 2$  となる。

2人で一緒にすると1時間で  $3 + 2 = 5$  することになる。

だから、2人で一緒にすると  $24 \div 5 = 4.8$  時間

4.8時間かかる

- 2] 5人ですると12日かかる仕事があります。  
この仕事を3日で終わるには、何人であればいい？

1人で1日にする仕事を1とする。

5人で1日にする仕事は  $1 \times 5 = 5$  なので

5人で12日する仕事は  $5 \times 12 = 60$  となる。(全部の仕事)

この仕事を3日で終わるには、1日に  $60 \div 3 = 20$  ずつしないといけない。

だから、必要な人数は20人となる。

20人であればよい